

# 期限切れライセンス期間の更新

## 内容

---

[はじめに](#)

[ライセンス期間の期限切れ](#)

[ICSeverity](#)

[影響](#)

[説明](#)

[Syslogメッセージ](#)

[メッセージサンプル](#)

[製品ファミリ](#)

[正規表現](#)

[推奨事項](#)

[コマンド](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、スマートライセンスと、ライセンスの有効期限が切れたときの動作について説明します。

## ライセンス期間の期限切れ

### ICSeverity

#### 3 - エラー

### 影響

放置すると、プラットフォームに応じてサービスに影響を与える可能性があります。

### 説明

スマートライセンスは、シスコデバイス全体のライセンスを一元的かつ柔軟に管理するサービスです。デバイスがSmart Licensingを使用している場合、一定期間は評価モードで動作できるため、ユーザは必要なライセンスを購入する前に機能をテストできます。このメッセージは、デバイスの評価期間が指定の日付に期限切れになったことを示します。このメッセージは、有効期限が切れてから週に1回表示されます。評価期間が終了した後も機能を引き続き使用するには、シスコから適切なライセンスを取得し、スマートライセンスサービスに登録する必要があります。

### Syslogメッセージ

## メッセージサンプル

Jun 04 56:35:27 <> : %SMART\_LIC-3-EVAL\_EXPIRED\_WARNING: Evaluation period expired on xxx xxx xx:xx:xx x

## 製品ファミリ

- Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 9200 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 3850 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 3650 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 9500 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 9400 シリーズ スイッチ
- Cisco 4000 シリーズ サービス統合型ルータ
- Cisco Catalyst 9600 シリーズ スイッチ

## 正規表現

N/A

## 推奨事項

このエラーは、評価期間が終了した場合、デバイスが登録されていない場合、またはCisco Smart Software Manager(CSSM)への接続がない場合に発生する可能性があります。次の手順に従って、問題の修復を試みてください。

1. デバイスがtools.cisco.comに到達可能であることを確認します。Switch#ping tools.cisco.comエスケープシーケンスを入力して中断します。100バイトのICMPエコーを173.37.145.8に送信します。タイムアウトは2秒です。!!!!Success rate is 100 percent (5/5), round-trip min/avg/max = 41/41/42 ms

2. デバイスがスマートライセンスサーバに登録されていない場合は、「[CSSMからの新しいトークンの生成](#)」のリンクに従って新しいトークンを生成し、CSSMにデバイスを登録します。

3. 次のコマンドを使用して、新しいトークンでデバイスを登録します。Device#license smart trust idtoken local forceまたはDevice#license smart trust idtoken local force。

4. デバイスとCSSMサーバの間でポート80/443が許可されていることを確認します。

## コマンド

#show version

#show logging

#show platform

#show license status

#show license all

#show clock

#show license summary

#show module

#show running-config

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。